

令和 0 年分所得税青色申告決算書 (農業所得用)

この青色申告決算書は機械で読み取りますので、黒のボールペンで書いてください。

住所	業種名	事務所所在地
	農園名	
フリガナ氏名	電話番号	氏名(名称)
		電話番号

整理番号

令和 年 月 日 損益計算書 (自 月 日至 月 日)

提出用
(令和二年分以降用)

科目		金額 (円)	科目		金額 (円)	科目		金額 (円)
収入	販売金額 ①		経	作業用衣料費 ⑮		差引金額		
	家事消費金額 ②			農業共済掛金 ⑰			(⑦-⑳)	⑳
	雑収入 ③			減価償却費 ⑳		繰戻額等	貸倒引当金 ㉑	
	小計 (①+②+③) ④			荷造運賃手数料 ㉒				
金額	農産物の棚卸高 期首 ⑤		費	雇人費 ㉓		繰入額等		
	期末 ⑥			利子割引料 ㉔				
計 (④-⑤+⑥) ⑦			地代・賃借料 ㉕		各種引当金・準備金等	計	⑳	
			土地改良費 ㉖			専従者給与 ㉗		
経費	租税公課 ⑧					貸倒引当金 ㉘		
	種苗費 ⑨							
	素畜費 ⑩					計	㉙	
	肥料費 ⑪					青色申告特別控除前の所得金額 (⑳+㉙-㉚)	㉚	
	飼料費 ⑫					青色申告特別控除額 ㉛		
	農具費 ⑬					所得金額 (㉚-㉛) ㉜		
	農薬費 ⑭					②④のうち、肉用牛について特例の適用を受ける金額		
	諸材料費 ⑮							
	修繕費 ⑯					●青色申告特別控除については、「決算の手引き」の「青色申告特別控除」の項を読んでください。		
	動力光熱費 ⑰					●下の欄には、書かないでください。		
			経費から差し引く果樹牛馬等の育成費用 ㉞					
			計 (⑮+⑯-㉞-⑰) ㉟					

⑨⑩ ㉠ ㉡

フリガナ
氏名

整理番号

① 収入金額の内訳 (現金主義によっている人は、期首、期末の棚卸高は記入しないでください。)

区分	作付面積 (飼育) (頭羽数)	本年 収穫量 (生産頭羽数)	農産物の 期首棚卸高		販売金額	家事消費 事業消費 金額	農産物の 期末棚卸高	
			数量	金額			数量	金額
田	a	kg	kg	円	円	円	kg	円
畑	果樹							
特殊施設	m							
農産物計	耕作面積	a		⑤				⑥
畜産物その他	頭羽	頭羽						
合計					①	②		

提出用
(令和二年分以降用)

区分	金額
	円
合計	③

② 農産物以外の棚卸高の内訳 (現金主義によっている人は、記入しないでください。)

区分	期首棚卸高		期末棚卸高	
	数量	金額	数量	金額
未収穫農産物		円		円
販売用動物				
種苗飼料農薬諸材料				
その他				
合計		③②		③③

③ 雇人費の内訳

氏名・住所又は作業名	日数	支給額			所得税及び復興特別 所得税の源泉徴収税額
		現金	現物	合計	
	延日	円	円	円	円
その他(人分)					
計				②②	

④ 専従者給与の内訳

氏名	続柄	年齢	従事月数	支給額			所得税及び復興特別 所得税の源泉徴収税額
				給料	賞与	合計	
		歳	月	円	円	円	円
計			延べ従事月数			④①	

(注) ①、②、③、⑤、⑥、②②、③②、③③、④①の金額は、それぞれを1ページの①、②、③、⑤、⑥、②②、③②、③③、④①の欄に移記してください。

⑤ 減価償却費の計算

(令和二年分以降用)

減価償却資産の名称等 (繰延資産を含む)	面積 又は 数量	取得 (成熟) 年月	① 取得価額 (償却保証額)	② 償却の基礎 になる金額	償却 方法	耐用 年数	③ 償却率 又は 改定償却率	④ 本年 中の償却 期間	⑤ 本年分 の普通償却費 (③×④×⑥)	⑥ 割増(特別) 償却費	⑦ 本年分 の償却費合計 (⑤+⑥)	⑧ 事業専 用割合	⑨ 本年分の必要 経費算入額 (⑦×⑧)	⑩ 未償却残高 (期末残高)	摘要
		年月	円	円		年		月	円	円	円	%	円	円	
		・	()					12							
		・	()					12							
		・	()					12							
		・	()					12							
		・	()					12							
		・	()					12							
		・	()					12							
		・	()					12							
		・	()					12							
		・	()					12							
		・	()					12							
		・	()					12							
		・	()					12							
計													⑩		

(注) 平成19年4月1日以後に取得した減価償却資産について定率法を採用する場合にのみ①欄のカッコ内に償却保証額を記入します。

⑥ 果樹・牛馬等の育成費用の計算 (販売用の牛馬、受託した牛馬は除きます。)

果樹・牛馬等の 名称	取得・生産 ・定植等 の年月日	① 前年から の繰越額	育 成 費 用 の 明 細					② 本年中に成 熟したもの の取得価額	③ 翌年への 繰越額 (①+④-②)	④、⑤、⑥の金額の 計 算 方 法
			④ 本年中の 種苗費、種付 料、素畜費	⑤ 本年中の 肥料、農業等 の投下費用	⑥ 小 計 (④+⑤)	⑦ 育成中の果 樹等から生じ た収入金額	⑧ 本年に取得 価額に加算す る金額(⑦-⑧)			
		円	円	円	円	円	円	円	円	
計					④					

⑦ 地代・賃借料の内訳

支払先の住所・氏名	小作料、賃 耕料等の別	面積 数量	支払額
		a・kg	円

⑧ 利子割引料の内訳 (農協・金融機関を除きます。)

支払先の住所・氏名	期末現在の借 入金等の金額	本年中の 利子割引料	左のうち必要 経費算入額
	円	円	円

⑨ 税理士・弁護士等の報酬・料金の内訳

支払先の住所・氏名	本年中の報 酬等の金額	左のうち必要 経費算入額	所得税及び復興特別 所得税の源泉徴収額
	円	円	円

(注) ⑩、④の金額は、それぞれを1ページの⑩、④の欄に移記してください。

令和 0 年分所得税青色申告決算書 (農業所得用)

住所		業種名		依頼 事務所 所在地	
フリガナ 氏名		農園名		氏名 (名称)	
		電話番号		電話番号	

令和 年 月 日

損 益 計 算 書 (自 0 月 0 日 至 0 月 0 日)

整理番号 0000000000

控 用 ○申告には、必ず 提出用 を使ってください。

科 目		金 額 (円)		科 目		金 額 (円)		科 目		金 額 (円)	
収 入 金 額	販売金額 ①			作業用衣料費 ⑱			差 引 金 額 (⑦-⑳)	⑳			
	家事消費金額 ②			農業共済掛金 ㉑				㉒			
	雑収入 ③			減価償却費 ㉒			㉓				
	小計(①+②+③) ④			荷造運賃手数料 ㉓			㉔				
農産物の 棚卸高	期首 ⑤			雇 人 費 ㉔			各 種 引 当 金 ・ 準 備 金 等	㉕			
	期末 ⑥			利子割引料 ㉕				㉖			
計 (④-⑤+⑥) ⑦				地代・賃借料 ㉖			繰 戻 額 等	㉗			
				土地改良費 ㉗				㉘			
経 費	租税公課 ⑧						繰 入 額 等	㉙			
	種 苗 費 ⑨							㉚			
	素 畜 費 ⑩						㉛				
	肥 料 費 ⑪						計	㉜			
	飼 料 費 ⑫						専従者給与 ㉝				
	農 具 費 ⑬						貸倒引当金 ㉞				
	農 薬 費 ⑭							㉟			
	諸 材 料 費 ⑮							㊱			
	修 繕 費 ⑯							計	㊲		
	動 力 光 熱 費 ⑰							青色申告特別控除前の所得金額 (⑳+㉜-㊲)	㊳		
				雑 費 ⑳			青色申告特別控除額 ㊴				
				小 計 ㉑			所 得 金 額 (㊳-㊴)	㊵			
				農産物以外 の棚卸高				㊶			
				期首 ㉒			㊷のうち、肉用牛について 特例の適用を受ける金額				
				期末 ㉓							
				経費から差し引く果 樹牛馬等の育成費用 ㉔			●青色申告特別控除については、「決算の手引き」の「青色申告 特別控除」の項を読んでください。				
				計 (㉑+㉒-㉓-㉔) ㉕							

令和 年分

フリガナ
氏名

整理番号

㊤ 収入金額の内訳 (現金主義によっている人は、期首、期末の棚卸高は記入しないでください。)

控 用	区 分	作付面積 (飼育) 頭羽数	本 年 収 穫 量		農 産 物 の 期 首 棚 卸 高		販 売 金 額	家 事 消 費 事 業 消 費 金 額	農 産 物 の 期 末 棚 卸 高		
			(生産頭羽数)	kg	kg	金 額			kg	金 額	
	田		a								
	畑 果 樹										
	特殊施設		m								
農 産 物 計	耕作面積	a			⑤					⑥	
畜産物その他	頭羽		頭羽								
合 計						①	②				

雑 収 入	区 分	金 額
		円
	合 計	③

㊥ 農産物以外の棚卸高の内訳 (現金主義によっている人は、記入しないでください。)

区 分	期 首 棚 卸 高		期 末 棚 卸 高	
	数 量	金 額	数 量	金 額
未收穫農産物		円		円
販売用動物				
種苗飼料農薬諸材料				
その他				
合 計		②		③

㊦ 雇人費の内訳

氏名・住所又は作業名	日数 延 日	支 給 額			所得税及び復興特別 所得税の源泉徴収税額 円
		現 金 円	現 物 円	合 計 円	
その他(人分)					
計				②	<input type="text"/>

㊧ 専従者給与の内訳

氏 名	続 柄	年 齢 歳	従事 月数 月	支 給 額			所得税及び復興特別 所得税の源泉徴収税額 円
				給 料 円	賞 与 円	合 計 円	
計			延べ従 事月数			④	<input type="text"/>

(注) ①、②、③、⑤、⑥、②、③、③、④の金額は、それぞれを1ページの①、②、③、⑤、⑥、②、③、③、④の欄に移記してください。

⑤ 減価償却費の計算

減価償却資産の名称等 (繰延資産を含む)	面積 又は 数量	取得 (成熟) 年月	① 取得価額 (償却保証額)	② 償却の基礎 になる金額	償却 方法	耐用 年数	③ 償却率 又は 改定償却率	④ 本年 中の償却 期間	⑤ 本年分の 普通償却費 (③×④×⑥)	⑥ 割増(特別) 償却費	⑦ 本年分の 償却費合計 (⑤+⑥)	⑧ 事業専 用割合	⑨ 本年分の必要 経費算入額 (⑦×⑧)	⑩ 未償却残高 (期末残高)	摘要
		年月 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	円 () () () () () () () () () () ()	円		年		月 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12	円	円	円	%	円	円	
計													⑨		

(注) 平成19年4月1日以後に取得した減価償却資産について定率法を採用する場合にのみ①欄のカッコ内に償却保証額を記入します。

⑥ 果樹・牛馬等の育成費用の計算 (販売用の牛馬、受託した牛馬は除きます。)

果樹・牛馬等 の名称	取得・生産 ・定植等 の年月日	① 前年から の繰越額	育 成 費 用 の 明 細					② 本年中に成 熟したものの 取得価額	③ 翌年への 繰越額 (①+④-②)	④、⑤、⑥の金額の 計 算 方 法
			④ 本年中の 種苗費、種付 料、素畜費	⑤ 本年中の 肥料、農業等 の投下費用	⑥ 小 計 (④+⑤)	⑦ 育成中の果 樹等から生じ た収入金額	⑧ 本年に取得 価額に加算する 金額(⑦-⑧)			
		円	円	円	円	円	円	円	円	
計					⑥					

⑦ 地代・賃借料の内訳

支払先の住所・氏名	小作料、賃 耕料等の別	面積 数量	支払額
		a・kg	円

⑧ 利子割引料の内訳 (農協・金融機関を除きます。)

支払先の住所・氏名	期末現在の借 入金等の金額	本年 中の 利子 割引料	左のうち必要 経費算入額
	円	円	円

⑨ 税理士・弁護士等の報酬・料金の内訳

支払先の住所・氏名	本年 中の 報酬 等の 金額	左のうち必要 経費算入額	所得税及び復興特別 所得税の源泉徴収額
	円	円	円

(注) ⑨、⑩の金額は、それぞれを1ページの⑨、⑩の欄に移記してください。

○この用紙は控用です。申告には必ず提出用を使ってください。

